



2025年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月12日

上場会社名 株式会社 リンガーハット 上場取引所 東 福
コード番号 8200 URL https://www.ringerhut.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 佐々野 諸延
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 小田 昌広 TEL 03-5745-8611
四半期報告書提出予定日 2024年7月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無: 有
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第1四半期の連結業績(2024年3月1日~2024年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第1四半期	10,441	6.4	375	98.2	304	52.3	203	114.7
2024年2月期第1四半期	9,814	11.9	189	—	200	111.1	94	—

(注) 包括利益 2025年2月期第1四半期 233百万円 (281.5%) 2024年2月期第1四半期 61百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第1四半期	7.84	—
2024年2月期第1四半期	3.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期第1四半期	30,146	12,963	43.0	500.34
2024年2月期	28,726	12,860	44.8	496.35

(参考) 自己資本 2025年2月期第1四半期 12,963百万円 2024年2月期 12,860百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2025年2月期	—	—	—	—	—
2025年2月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年3月1日~2025年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,000	7.0	500	297.8	370	156.5	200	—	7.71
通期	43,000	6.9	1,500	49.3	1,300	16.5	800	6.4	30.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無
新規 ー社 (社名)ー、除外 ー社 (社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(注) 詳細は、添付資料「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年2月期1Q	26,067,972株	2024年2月期	26,067,972株
② 期末自己株式数	2025年2月期1Q	158,331株	2024年2月期	158,783株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年2月期1Q	25,909,391株	2024年2月期1Q	25,906,633株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 本資料に記載されている予想数値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(2) 本資料のサマリー情報、【添付資料】「経営成績に関する説明」及び「セグメント情報等」に記載している売上高には、その他の営業収入を含めております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済環境は、高い賃上げ率による所得環境の改善が行なわれている一方、緩やかに回復傾向にあった個人消費は伸び悩んでいる状況が続いております。また、円安や物価高の影響により先行き不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、昨年からの行動制限緩和による外食機会の増加に伴い、来店客数は順調に回復しておりますが、原材料費・光熱費の高騰や継続的な採用難など、依然として事業を取り巻く環境は厳しいものとなっております。

このような状況の中、当社グループは国産野菜の使用など、食の「安全・安心・健康」に継続して取り組むとともに、『全員参加で、成長へのアクセルを踏み込もう』をスローガンに、企業価値向上に努めてまいりました。3月には昨今のエネルギーコストの継続的な上昇や、原材料・人件費・物流費のさらなる高騰を鑑み、長崎ちゃんぽん事業、とんかつ事業ともに商品価格の改定を行ないました。

また、店舗での電力・動力・ガスの使用量前年比3%削減を目標とする省エネ活動「リンガーチャレンジ2030」を引き続き実施し、温室効果ガス削減に向けて取り組んでおります。

出退店につきましては、5店舗を出店し9店舗を退店した結果、当第1四半期連結累計期間末の当社グループ合計の店舗数は、国内642店舗、海外9店舗の計651店舗（うちフランチャイズ店舗157店舗）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は104億41百万円（前年同期比6.4%増）、営業利益は3億75百万円（前年同期比98.2%増）、経常利益は3億4百万円（前年同期比52.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億3百万円（前年同期比114.7%増）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

（長崎ちゃんぽん事業）

「長崎ちゃんぽんリンガーハット」では、尾付きえび、ヤリイカ、あさを贅沢にトッピングした「海鮮ちゃんぽん」のテスト販売を経て4月よりグランドメニュー化し、全国販売いたしました。

現在は、夏野菜など全8種類の国産野菜と豚しゃぶを冷たいちゃんぽんスープで召し上がっていただく「豚しゃぶ冷やしちゃんぽん」と甘酸っぱいタレと野菜、麺がしっかり絡むように仕上げた「豚しゃぶ冷やしめん」を5月より販売しております。冷やしちゃんぽんは2014年より販売開始し、夏の定番商品として大変人気のある商品となっております。

出退店につきましては、3店舗を出店し8店舗を退店した結果、当第1四半期連結累計期間末の店舗数は、国内で557店舗、海外で8店舗、合計565店舗（うちフランチャイズ店舗140店舗）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の既存店売上高前年比率は107.5%となり、売上高は84億43百万円（前年同期比8.0%増）、営業利益は3億3百万円（前年同期比135.2%増）となりました。

（とんかつ事業）

「とんかつ濱かつ」では、季節商品として「明太重ねかつ」メニュー3種類を販売いたしました。こちらの商品は薄切りにしたロース肉を何層にも重ねた柔らかくてジューシーな味わいが特徴の商品となっており、こだわりが詰まった一品となっております。

出退店につきましては、2店舗を出店し1店舗を退店した結果、当第1四半期連結累計期間末の店舗数は国内で85店舗*、海外で1店舗、合計86店舗（うちフランチャイズ店舗17店舗）となりました。（*和食業態の長崎卓袱浜勝を含む）

出店したうちの1店舗については、新業態として3月にオープンした惣菜専門店「濱かつマイング博多店」となります。九州初となる惣菜専門店で、自宅でも店舗の味を気軽に楽しんでいただけるかつをはじめとした総菜や弁当などのテイクアウト専用商品を各種取り揃えております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の既存店売上高前年比率は98.1%となり、売上高は19億54百万円（前年同期比0.6%増）、営業利益は79百万円（前年同期比11.7%減）となりました。

(設備メンテナンス事業)

設備メンテナンス事業は、当社グループ内における直営店舗及びフランチャイズ店舗の設備メンテナンスに係る工事受注や機器保全などが主な事業内容であり、当第1四半期連結累計期間の売上高は4億2百万円(前年同期比0.2%減)、営業利益39百万円(前年同期比38.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ14億20百万円増加し301億46百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加によるものであります。

負債は前連結会計年度末に比べ13億16百万円増加し171億83百万円となりました。これは主に長期借入金の増加によるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べ1億3百万円増加し129億63百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の連結業績予想につきましては、2024年4月12日に発表した前回予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,293,105	3,261,522
売掛金	1,296,903	1,381,212
商品及び製品	203,640	241,447
仕掛品	3,921	66,132
原材料及び貯蔵品	416,321	372,585
前払費用	263,157	360,531
未収入金	682,457	732,723
その他	183,111	205,607
貸倒引当金	△75,293	△71,547
流動資産合計	5,267,326	6,550,215
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,433,426	9,637,857
機械装置及び運搬具(純額)	1,586,649	1,543,761
土地	5,796,886	5,777,298
リース資産(純額)	56,851	63,206
建設仮勘定	239,930	109,713
その他(純額)	1,010,944	1,043,798
有形固定資産合計	18,124,687	18,175,636
無形固定資産		
無形固定資産	389,928	429,507
投資その他の資産		
投資有価証券	909,626	917,449
繰延税金資産	591,956	591,192
退職給付に係る資産	72,195	81,046
差入保証金	834,132	839,496
建設協力金	55,383	53,782
敷金	2,281,506	2,283,039
その他	200,118	225,614
投資その他の資産合計	4,944,918	4,991,620
固定資産合計	23,459,534	23,596,764
資産合計	28,726,861	30,146,980

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	758,293	792,961
1年内返済予定の長期借入金	5,733,670	3,565,816
リース債務	59,624	71,141
未払金	749,115	569,679
未払費用	1,252,339	1,543,029
未払法人税等	212,010	120,649
未払消費税等	427,734	376,999
株主優待引当金	101,209	83,650
店舗閉鎖損失引当金	3,207	3,207
資産除去債務	30,245	39,555
その他	574,102	581,190
流動負債合計	9,901,554	7,747,880
固定負債		
長期借入金	2,917,976	6,317,243
長期未払金	15,023	20,895
リース債務	68,087	124,261
株式給付引当金	123,012	122,223
退職給付に係る負債	996,286	1,013,696
長期預り保証金	301,867	301,867
資産除去債務	1,493,797	1,495,866
繰延税金負債	612	654
その他	48,494	38,678
固定負債合計	5,965,157	9,435,385
負債合計	15,866,712	17,183,266
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,002,762	9,002,762
資本剰余金	2,193,474	2,193,474
利益剰余金	1,597,268	1,670,029
自己株式	△346,947	△346,158
株主資本合計	12,446,558	12,520,108
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	461,674	480,609
為替換算調整勘定	△86,864	△79,099
退職給付に係る調整累計額	38,780	42,094
その他の包括利益累計額合計	413,590	443,604
純資産合計	12,860,148	12,963,713
負債純資産合計	28,726,861	30,146,980

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
売上高	9,507,122	10,233,947
売上原価	3,261,595	3,454,696
売上総利益	6,245,526	6,779,251
その他の営業収入	307,007	207,599
営業総利益	6,552,533	6,986,850
販売費及び一般管理費	6,362,972	6,611,103
営業利益	189,561	375,747
営業外収益		
受取利息	716	1,532
受取配当金	357	388
為替差益	29,651	21,312
受取補償金	32,158	—
補助金収入	550	—
その他	6,548	6,609
営業外収益合計	69,982	29,842
営業外費用		
支払利息	42,817	70,359
リース解約損	1,893	2,751
支払手数料	10,493	21,536
その他	4,096	5,985
営業外費用合計	59,300	100,633
経常利益	200,243	304,956
特別利益		
投資有価証券売却益	—	32,899
特別利益合計	—	32,899
特別損失		
固定資産売却損	—	7,810
固定資産除却損	5,614	217
店舗閉鎖損失	2,693	—
減損損失	20,321	31,400
特別損失合計	28,630	39,427
税金等調整前四半期純利益	171,613	298,428
法人税等	76,999	95,335
四半期純利益	94,613	203,092
親会社株主に帰属する四半期純利益	94,613	203,092

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
四半期純利益	94,613	203,092
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△27,017	18,935
為替換算調整勘定	△29,001	7,765
退職給付に係る調整額	22,508	3,314
その他の包括利益合計	△33,510	30,014
四半期包括利益	61,103	233,107
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	61,103	233,107

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年3月1日至2023年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	長崎 ちゃんぼん	とんかつ	設備 メンテナンス	合計		
売上高 (注)3						
外部顧客への売上高	7,820,828	1,942,550	50,749	9,814,129	—	9,814,129
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	352,765	352,765	△352,765	—
計	7,820,828	1,942,550	403,515	10,166,894	△352,765	9,814,129
セグメント利益	128,842	89,924	28,700	247,467	△57,906	189,561

(注)1. セグメント利益の調整額△57,906千円には、セグメント間取引消去△23,686千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△34,219千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 売上高にはその他の営業収入を含めております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「長崎ちゃんぼん」セグメントにおいて、当第1四半期連結会計期間中の減損損失の計上額は20,321千円であります。

「とんかつ」セグメントにおいて、該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2024年3月1日至2024年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	長崎 ちゃんぼん	とんかつ	設備 メンテナンス	合計		
売上高 (注)3						
外部顧客への売上高	8,443,077	1,954,114	44,354	10,441,546	—	10,441,546
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	358,196	358,196	△358,196	—
計	8,443,077	1,954,114	402,550	10,799,742	△358,196	10,441,546
セグメント利益	303,080	79,443	39,689	422,213	△46,466	375,747

(注)1. セグメント利益の調整額△46,466千円には、セグメント間取引消去△23,231千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△23,235千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 売上高にはその他の営業収入を含めております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「長崎ちゃんぼん」セグメントにおいて、当第1四半期連結会計期間中の減損損失の計上額は31,400千円であります。

「とんかつ」セグメントにおいて、該当事項はありません。

3. 補足情報

フランチャイズ店舗の売上高を加味した総売上高

期別	項目	長崎ちゃんぽん事業			とんかつ事業			外販事業	その他	合計
		直営店	フランチャイズ店	合計	直営店	フランチャイズ店	合計			
2025年 2月期	売上高 (百万円)	7,025	2,004	9,029	1,777	415	2,192	658	44	11,923
第1四半期 連結累計 期間	店舗数 (店)	425	140	565	69	17	86	—	—	651
2024年 2月期	売上高 (百万円)	6,471	1,964	8,435	1,756	425	2,181	570	50	11,236
第1四半期 連結累計 期間	店舗数 (店)	426	149	575	69	17	86	—	—	661
対前年比率	売上高	108.6%	102.0%	107.0%	101.2%	97.6%	100.5%	115.4%	88.0%	106.1%
	店舗数	99.8%	94.0%	98.3%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—	98.5%

(注) 当社グループはフランチャイズ事業を拡大しており、外部売上高の純粋比較ができるように、参考資料として揭示しております。

なお、連結損益計算書に記載されている売上高は、フランチャイズ店舗から受け取るロイヤリティー収入と材料等売上高を計上しているため、この表の数値とは一致いたしません。